

平成29年度決算公告

東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア17階
住生活少額短期保険株式会社
代表取締役社長 斉藤武司

平成29年度（平成30年3月31日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
現金及び預貯金	43,867	保険契約準備金	2,067
現金	-	支払備金	52
預貯金	43,867	責任準備金	2,015
有価証券	-	代理店借	14
国債	-	再保険借	13,928
地方債	-	その他負債	10,098
その他の証券	-	未払法人税等	180
有形固定資産	-	預り金	-
建物	-	前受収益	-
建設仮勘定	-	前受保険料	3,698
その他有形固定資産	-	未払金	0
無形固定資産	8,444	未払費用	6,219
ソフトウェア	8,444	仮受金	0
のれん	-	その他の負債	-
リース資産	-	退職給付引当金	-
その他無形固定資産	-	賞与引当金	2,871
代理店貸	-	負債の部合計	28,980
再保険貸	10,256	（純資産の部）	
その他資産	3,980	資本金	50,000
未収金	-	資本剰余金	50,000
未収保険料	611	資本準備金	50,000
前払費用	-	利益剰余金	△ 4,465
未収収益	-	利益準備金	-
仮払金	-	その他利益剰余金	△ 4,465
仮払消費税等	1,524	繰越利益	△ 451
貯蔵品	203	当期純損益額	△ 4,014
繰延税金資産	1,640	株主資本合計	95,534
預託金	-	純資産の部合計	95,534
その他資産	-		
供託金	10,000		
貸倒引当金	-		
繰延資産	47,965		
創立費	7,435		
開業費	3,759		
保険業法113条繰延資産	36,770		
資産の部合計	124,514	負債及び純資産の合計	124,514

(注) 1. 賞与引当金は従業員の賞与に充てるため支給見込額を基準に計上しています。

2. 消費税等の会計処理は税抜方式によっております。ただし、営業費及び一般管理費等の費用は税込方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税等については5年間の均等償却をおこなっています。

3. 責任準備金は保険業法施行規則第211条の46の規定に基づく準備金であり、同第1項第1号イに規定する未経過保険料については、純保険料等に基づく算出方法により計算しております。

4. 金融商品の状況に関する注記

(1)金融商品の状況に関する注記

少額短期保険会社の資産運用は、預貯金(外貨建てを除く)・国債・地方債等に限定されている上、当社では安定性・流動性の確保から預貯金による運用を基本方針としております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

平成30年3月31日(当期の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

貸借対照表計上額		時価	差額
(1)現金及び預貯金	43,867	43,867	0
(2)再保険貸	10,256	10,256	0
(3)未収保険料	611	611	0
(4)再保険借	(13,928)	(13,928)	0
(5)未払費用	(6,219)	(6,219)	0
(6)前受保険料	(3,698)	(3,698)	0

* 負債で計上されているものについては()書きで表示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法

当社が保有する金融商品のうち重要性のあるものは上記表のとおりであります。これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価格によっております。

5. 繰延税金資産の総額は、1,640千円であります。その主な発生の原因別内訳は、賞与引当金繰入超過額 860千円、繰越欠損金 780千円であります。

6. 当期末における支払備金及び責任準備金の内訳は、次のとおりであります。

(支払備金)

支払備金(出再支払備金控除前)	526 千円
同上にかかる出再支払備金	473 千円
差引(イ)	52 千円
IBNR備金(出再IBNR備金控除前)	0 千円
同上にかかる出再IBNR備金	0 千円
差引(ロ)	0 千円
計(イ+ロ)	52 千円

(責任準備金)

責任準備金(出再責任準備金控除前)	19,148 千円
同上にかかる出再責任準備金	17,233 千円
差引(イ)	1,914 千円
異常危険準備金(ロ)	100 千円
計(イ+ロ)	2,015 千円

7. 1株当たりの純資産額は 47,767 円 10 銭であります。算定の基礎である純資産額は 95,534千円であり、その全額が①普通株式200株、②A種類株式1,800株に係るものであります。

* A種類株式は、株主総会において議決権を行使することができない議決権制限付株式です。

8. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月 31日

(単位：千円)

科目	平成29年度 平成29年 4月 1日より 平成30年 3月 31日まで
	金額
経常収益	55,201
保険料等収入	55,201
保険料	33,474
再保険収入	21,727
回収再保険金	2,906
再保険手数料	18,792
再保険返戻金	28
支払備金戻入額	-
責任準備金戻入額	-
資産運用収益	-
その他経常収益	0
経常費用	60,676
保険金等支払金	33,388
保険金等	3,229
解約返戻金等	32
その他返戻金	-
再保険料	30,126
責任準備金等繰入額	2,067
支払準備金繰入額	52
責任準備金繰入額	2,015
資産運用費用	-
事業費	61,991
営業費及び一般管理費	56,786
税金	26
減価償却費	5,178
その他経常費用	4,596
113条繰延資産償却費	4,596
その他経常費用	-
保険業法113条繰延額	△ 41,366
経常利益	△ 5,475
特別利益	-
特別損失	-
税引前当期純利益	△ 5,475
法人税及び住民税	180
法人税等調整額	△ 1,640
当期純利益	△ 4,014

(注) 1. 関係会社との取引による費用総額は 33,264 千円であります。

2. (1) 正味収入保険料は、3,344 千円であります。
 (2) 正味支払保険藩は、322 千円であります。
 (3) 支払備金繰入額の内訳は次の通りであります。

支払備金繰入額(出再支払備金控除前)	526 千円
同上にかかる出再支払備金繰入額	473 千円
差引(イ)	52 千円
IBNR備金(出再IBNR備金控除前)	0 千円
同上にかかる出再IBNR備金	0 千円
差引(ロ)	0 千円
計(イ+ロ)	52 千円

- (4) 責任準備金繰入額の内訳は次の通りであります。

責任準備金繰入額(出再責任準備金控除前)	19,148 千円
同上にかかる出再責任準備金繰入額	17,233 千円
差引(イ)	1,914 千円
異常危険準備金繰入額(ロ)	100 千円
計(イ+ロ)	2,015 千円

(5) 利息及び配当金等収入の内訳は、預貯金利息 0 千円であります。

3. 1株当たりの当期純損失は 2,007円9銭 であります。算定上の基礎である当期純損失は 4,014 千円であり、その全額が①普通株式200株、②A種類株式1,800株に係るものであります。

4. 関連当事者との取引は以下のとおりであります。

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権の 所有割合	取引の内容	取引金額
親会社	ジャパンホームシールド株式会社	直接50%	出向者負担金	28,219
			家賃・共益費等	2,268
			事務代行料	648
			通信費	226
			代理店手数料	12
-	株式会社LIXIL	-	出向者負担金	1,754
			EDP費用等	136

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 取引条件は、市場実勢を勘案して、交渉の上で決定しております。

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。